

会社概要

(2016年3月31日現在)

社 名：santec株式会社（証券コード6777）
住 所：愛知県小牧市大草年上坂5823番地
資 本 金：4,978百万円
設 立：1979年8月25日
従 業 員：151名（2016年3月31日現在）
ホームページ：http://www.santec.com/jp

株主メモ

事 業 年 度：4月1日から翌年3月31日まで
剰 余 金 の 配 当：期末配当基準日 3月31日
中間配当基準日 9月30日（中間配当を行う場合）

公 告 方 法：電子公告
当社ホームページに掲載いたします。
ただし、やむを得ない事由によって
電子公告をすることができない場合は、
日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人：三井住友信託銀行株式会社
ご 照 会 先：三井住友信託銀行証券代行部
フリーダイヤル：0120-782-031

株式に関するご照会先について

- 住所変更、単元未満株式の買取等について
株主様の口座のある証券会社にお申し出下さい。
尚、特別口座の株主様は、三井住友信託銀行までお申し出下さい。
- 未払配当金の支払いについて
三井住友信託銀行までお申し出下さい。

株主総会決議及び議決権行使結果について

当社は、株主総会における決議内容及び議決権行使の結果について、
当社ホームページでお知らせしております。

URL：http://www.santec.com/jp/ir/shareholders



santec

Business Report

株主通信 2015年度

ごあいさつ

フォトニクスパイオニア(光技術のパイオニア)として、
これからも社会の発展に貢献できる製品をお届けしてまいります。

株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜りまして、心より厚く御礼申し上げます。

当社は、第37期(平成27年4月1日から平成28年3月31日)において、「顧客ニーズの先取りとBU(ビジネスユニット)自立成長」を基本方針に掲げ、積極的な新製品の販売促進、品質維持・向上による顧客からの信頼獲得、及び社員の知的体力増進による業務効率化と生産性向上を目指し、事業活動を展開してまいりました。

当社は、これからもグループ全体で企業価値を向上させていくことで、株主の皆様のご期待にお応えしてまいります。引き続き、一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。



2016年6月
代表取締役社長

鄭 台 鋼



当期の概況

当連結会計年度におきまして、当社グループは、売上高・利益ともに増加し、全体では前年度比で21.7%の増収を実現いたしました。

光技術関連分野の事業環境といたしましては、北米の通信キャリア向け及びデータコム向けに設備投資の動きが見られました。今後もこの傾向は継続するとともに、データコム関連が市場において重要になってくると認識しております。

このような中、当社グループの光部品関連事業は、通信設備投資が活況な北米を中心に売上が大きく増加いたしました。さらに、ベトナムの協力工場での生産安定化が利益増加に寄与し、利益体質も改善しております。

光測定器関連事業においては、主力製品の波長可変光源製品の引き合いが引き続き好調であった一方で、OCT(= Optical Coherence Tomography。光の性質を利用して、非破壊断面画像を取得する技術。)製品の売上高が減少したため、本事業の売上高は前年度に比して減少しております。

システム・ソリューション事業におきましては、「PC遠隔操作ソリューション」の更新ビジネスが安定し、引き続きお客様からご好評をいただいた一方で、新規商材は本格販売にいたらず、売上高は微増となっております。

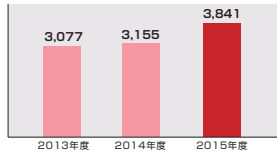
業績ハイライト

売上高	3,841百万円 (前年度比+21.7%)
営業利益	317百万円 (前年度比+33.8%)
経常利益	296百万円 (前年度比▲30.2%)
親会社株主に帰属する当期純利益	525百万円 (前年度比+15.8%)

連結財務ハイライト

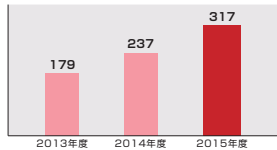
売上高

(単位：百万円)



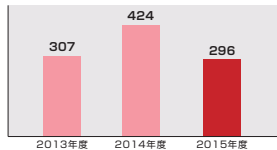
営業利益

(単位：百万円)



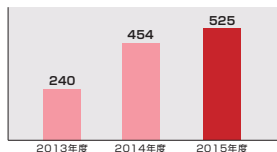
経常利益

(単位：百万円)



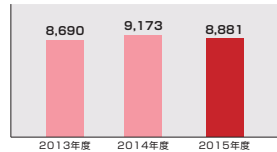
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



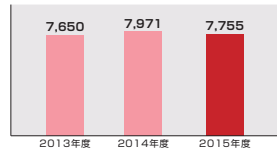
総資産

(単位：百万円)



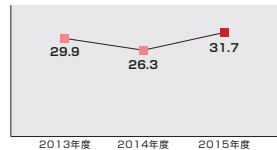
純資産

(単位：百万円)



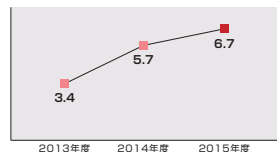
配当性向

(単位：%)



ROE (自己資本利益率)

(単位：%)



連結財務ハイライト

(単位：百万円)

科目	前期	当期	増減	ポイント
売上高	3,155	3,841	686	売上高： 前年度比21.7%増収
売上原価	1,576	2,012	436	
売上総利益	1,579	1,829	249	
販売費及び一般管理費	1,342	1,511	169	
営業利益	237	317	80	
営業外収益	228	117	▲110	
営業外費用	40	138	97	
経常利益	424	296	▲127	経常利益： 複合金融商品評価損 91百万円の計上で 前年度比で減少
特別利益	285	434	148	
特別損失	168	28	▲140	
税金等調整前当期純利益	541	701	160	
法人税等	86	176	89	
親会社株主に帰属する当期純利益	454	525	71	
一株当たり当期純利益(円)	37.96	44.20	6.24	
純資産	7,971	7,755	▲216	純資産： 自己株式の買付に より97百万円減少
純資産	9,173	8,881	▲291	
一株当たり純資産額(円)	666.50	659.43	▲7.07	

配当方針について

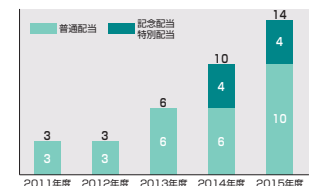
安定的な利益還元を目指して

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要な課題の一つと考えております。将来の事業展開と経営基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当水準を維持することを基本方針とし、連結配当性向30%を目標として掲げております。

第37期(2015年度)における期末配当は、普通配当10円に4円の特別配当を上乗せし、合計14円にさせていただきます。

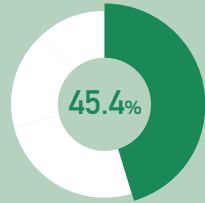
配当金

(単位：円)



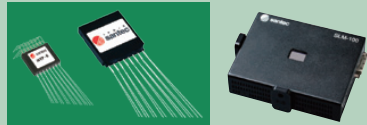
主要事業のご紹介

光部品関連事業

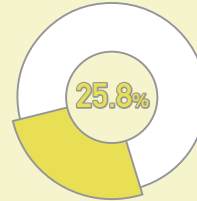


売上高
1,743 百万円
(前年度比+63.9%)

光をコントロールする技術で光ネットワーク産業に貢献
光を監視する、特定の波長の光だけを取り出す、光の行き先を変更する、光のパワーを調節する等、光を制御する技術は、光ネットワーク通信環境を支えていると大切な技術です。光部品関連事業では、これら光通信に必要な光を制御するための部品を開発し、製造・販売を行っております。



光測定器関連事業

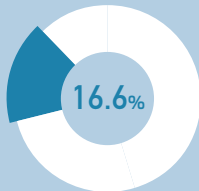


売上高
990 百万円
(前年度比+22.9%)

光ネットワーク産業を縁の下で支える光測定器
光通信部品の研究開発現場及び製造現場では、様々な波長や強度の光を利用して、実験や検査を行っています。光測定器関連事業では、これらの実験、検査に利用される製品の開発、製造、販売を行っております。



OCT関連事業

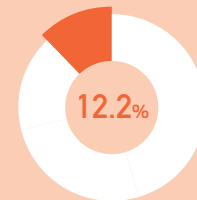


売上高
638 百万円
(前年度比▲23.4%)

Invisible を Visibleへ～様々な診断に光の力を～
当社の光源技術をOCT（光干渉断層画像計）用の光源に応用した事業です。OCTでは、画像の鮮明さ、観察時間の速さ、見ることのできる断層部分の深さなどが、光源の性能によるため、光源が高性能であることがとても重要です。当社では、高性能なOCT用光源を開発することにより、お客様からの高い要求に応えてまいります。



システム・ソリューション事業



売上高
469 百万円
(前年度比+3.8%)

ネットワークツールで業務効率化をサポート
主な製品として、インターネットを利用したサポート用画面共有ソフトウェア「RSup (R) アール・エス・アップ」と、いつでも、どこでもタブレット端末等から事務所のPCを操作できる企業向けの遠隔操作ツール「RemoteView」リモートビュー」があります。これらも業務効率化をサポートできるソリューションを提供し続けてまいります。

